

(教育委員会)

請願番号	件名	処理経過及び結果報告
請願第19号	地域における社会教育をコーディネートし推進する専門人材の育成に関する請願	<p>本県では、住民や社会教育関係団体が自主的・自発的な学習活動を行うための環境や体制づくり等において社会教育主事が中心的な役割を担ってきた。</p> <p>令和元年度まで、金沢大学が社会教育主事の資格の取得を促進させるため、社会教育主事講習を実施してきた。</p> <p>令和2年度からは、社会教育主事養成のさらなる促進を図るため、県と福井大学が連携して、県内で社会教育主事講習の受講を可能としたところである。</p> <p>＊参考（H30年度11人、R1年度12人、R2年度46人）</p> <p>また、社会教育主事講習の内容が一部変更され、受講者は「社会教育主事」の資格に加え「社会教育士」の称号を名乗れる制度となった。</p> <p>県では、引き続き、県内の社会教育担当者や福井大学と連携し、社会教育士の制度の周知を図り、一人でも多くの取得、養成を推進していく。併せて、市町の社会教育担当者や公民館職員等に対して、地域のコーディネーターとして資質向上を図るための研修を行っていく。</p>